

ごあいさつ

工業用水道をご利用の皆さま、こんにちは。みおつくし工業用水コンセッション株式会社です。「みおつくしNEWS LETTER vol.5」をお届けします。向暑の候、皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、今号では、令和7年度末に実施いたしました「お客さま満足度調査」の結果を報告いたします。また、皆さまに供給規程をより深くご理解いただくための新シリーズ「供給規程を読む」をスタートいたしました。その他、ご好評いただいている「お客さまの声」など、今回も盛りだくさんの内容となっております。ご一読いただき、皆さまの事業活動にお役立ていただけますと幸いです。

令和7年度 お客さま満足度調査結果報告

平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。このたび、当社のサービス向上を目的として実施いたしました「お客さま満足度調査」の結果がまとまりましたので、ご報告いたします。今後も皆さまのご期待にお応えできるよう、より一層の改善に努めてまいります。

調査概要

アンケート依頼先 回答件数 回答率

 345件  66件  19%

- 調査期間:令和8年2月～3月
- 調査方法:WEBアンケート
- 調査対象:工業用水道で利用中のお客さま

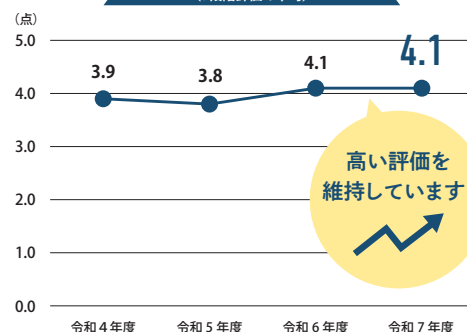
総合満足度
(5段階評価の平均)

4.1

★★★★☆

♪♪ 多くのお客さまより ♪♪
♪♪ 「満足」「やや満足」 ♪♪
♪♪ ご評価をいただきました! ♪♪

総合満足度の推移



項目別満足度の推移(5段階評価の平均)

カテゴリ	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
サービス全般	4.0	4.0	4.1	4.1
供給(水量・水圧・水質)	3.5	3.7	4.1	4.1
電話受付・対応	3.9	3.9	4.1	4.0
請求書(発送日・書式・受取方法)	4.0	3.8	4.1	4.1
全体平均点	3.9	3.8	4.1	4.1



アンケートへのご協力をお願い

お客様の声は、サービス向上の大切な指針です。
より良いサービス提供のため、今後も
アンケートへのご協力をお願いいたします。

次回もぜひ、率直なご意見をお聞かせください。



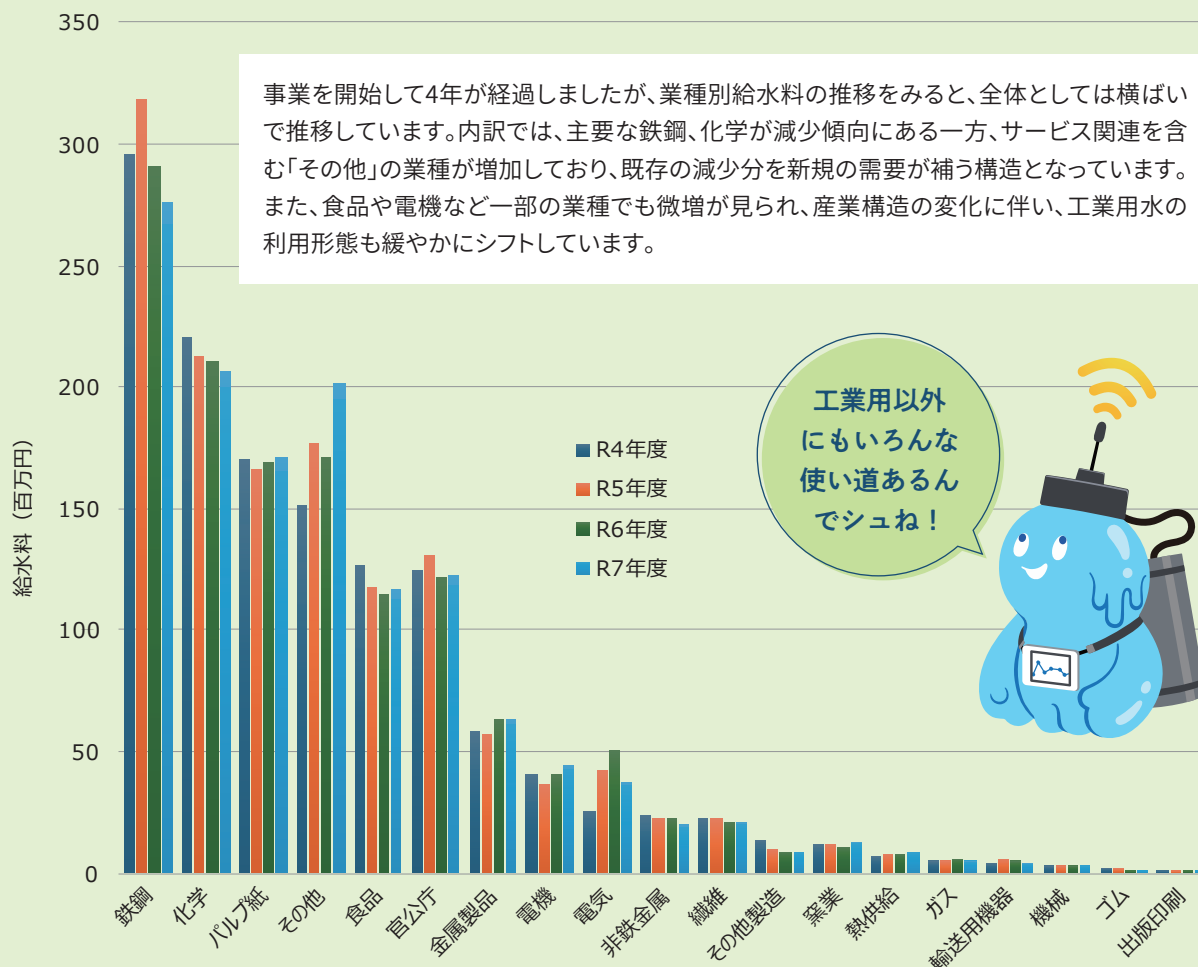
お客様の声（一部ご紹介）

- ネットを活用され、アンケートの回答もストレスなく協力でき、非常に満足している。
- Webで過去の使用量や料金を振り返って確認でき重宝している。
- 前月より使用量が大幅に増えた際、漏水等の確認の電話連絡が入る点が非常に助かる。
- 周辺使用状況によるが、供給圧力が安定しない事がある。
- 請求書のさらなる早期発行をお願いしたい。
- 新料金プランを含めて料金の計算方法を簡単にしてほしいです。

みんなの声が
めっちゃ
大事やねん!



業種別の給水料の推移



供給規程を読む(第1回)

【はじめに】

いつも工業用水をご利用いただきありがとうございます！

突然ですが、工業用水道を正しくご利用いただくためのルール「**大阪市工業用水道特定運営事業供給規程(以下、供給規程)**」をご存じでしょうか。少し硬い文章で「実はちゃんと読んだことがない・・・」という方も多いのではないのでしょうか？新企画「**供給規程を読む**」では、トラブルを防ぐために絶対知っておきたい条文をピックアップして分かりやすく解説します！この機会に、ご確認ください！！

給水の原則

◆第19条 第2項

給水を制限し、又は停止しようとするときは、その日時及び区域を定めてその都度これを通知する。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りでない。

受水の原則

◆第20条

利用者は、給水の適正を損なうことのないよう、常時均等に給水を受けるものとする。

【解説】

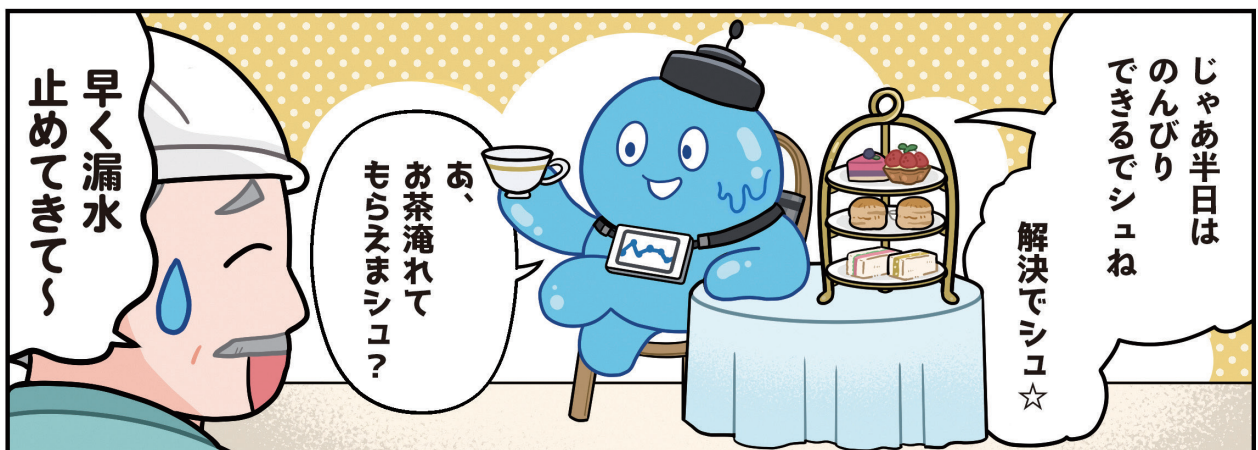
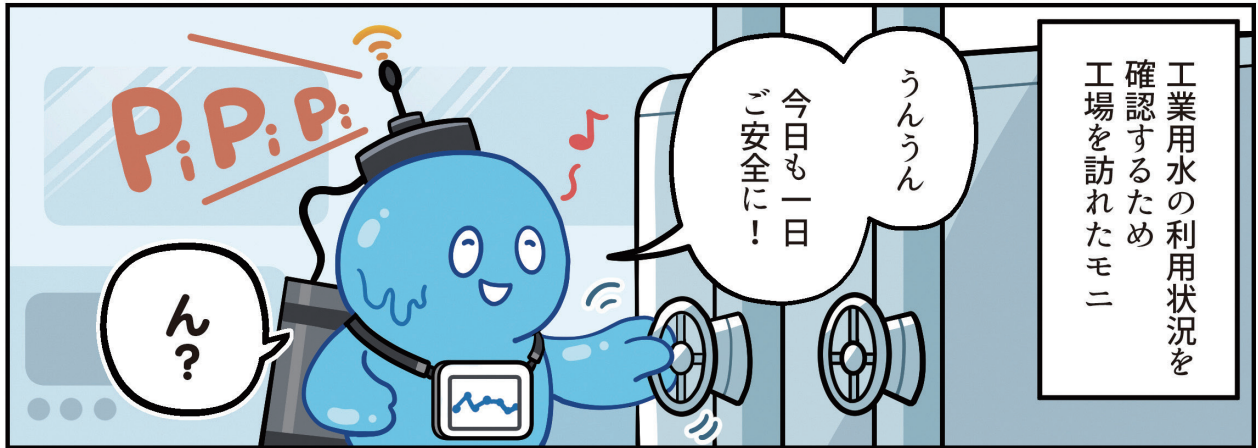
給水の制限や停止は、原則として事前にお知らせしておりますが、緊急時はやむを得ず直前のご案内となる場合がございます。また、みなさまへ安定して水を届けるため、急激な大量引水は控え、一定の流量での受水をお願いします。万が一の事態に備え、受水槽の設置や点検、緊急時の対応手順を日頃から確認いただけますと幸いです。ご協力よろしくお願い申し上げます。



モニの毎日

Ep.1

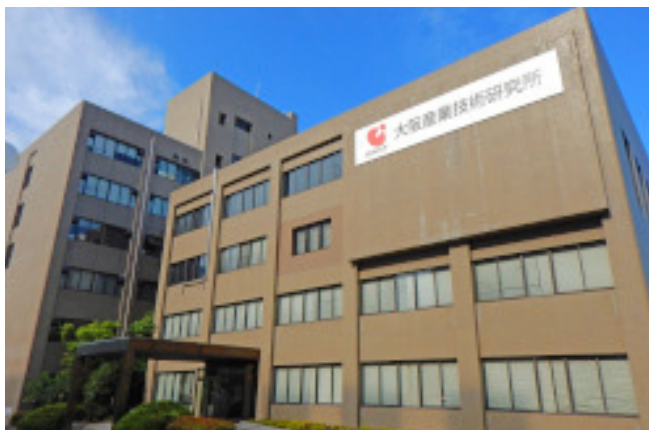
もしもの時の受水槽



VOICE お客さまの 声

研究を止めないために。 工業用水というインフラ。

地方独立行政法人 大阪産業技術研究所
森之宮センター 様



私たち大阪産業技術研究所は、大阪府内を中心とした中小企業のものづくりを技術面から支援する公設試験研究機関です。企業の皆さまから寄せられる技術相談に対応するほか、試験や分析、共同研究などを通じて、新製品の開発や品質向上のお手伝いをしています。中小企業ではなかなか導入が難しい高度な分析装置や試験設備をご利用いただけるのも特徴です。プラスチック材料の表面処理や塩水噴霧による耐久試験、各種材料評価など、課題解決に役立つ研究環境を整えています。

現在、工業用水をどのような用途で使っていますか？

当センターには管理棟と研究棟、そして実験棟があるのですが、管理棟と研究棟ではトイレの洗浄水や空調設備の冷却水に使用しています。特に研究施設では24時間温度管理が必要な装置や特殊空調機もあり、工業用水は欠かせません。実験棟では機械器具の洗浄や冷却に活用していて、実験を安定して進めるための重要なインフラになっています。また、新たに設備を導入するときや、水の使用量が多い機械については、可能な限り工業用水を使うようにしています。もちろん、敷地内の植栽の散水にも工業用水を使っています。

工業用水を導入したメリットは？

当センターの建物は築44年で、建設当時から工業用水は設計に組み込まれていました。そのため、最初から工業用水と上水の配管は別々で、各部屋には基本的に両方の系統が引かれています。工業用水のメリットは、第一にコスト面が挙げられますが、安定して水を供給していただける点も大きいと感じています。工業用水がしっかり機能していることで、安心して研究活動が続けられます。なくなっては困る水ですね。今後、酷暑が続く夏場や当センターの設備が増えれば、使用量の増加も見込まれますので、新料金プランの検討もしていきたいと考えています。

当社に期待することやご要望・メッセージなど

今後の要望としては、他社が工業用水をどのように使っているのか、具体的な事例をたくさん紹介していただけると参考になります。といいますのも、私たちは工業用水を一旦受水槽に貯めて、ろ過装置を通して使用しています。この工程がどの程度必要なのか、用途によってはろ過せず使っているケースもあるのではないかと思います。そういった他の事例を知ることで、運用の改善や新しい気づきにつながることを期待しています。また、工業用水を利用されている製造業のお客さまの中には、当センターをご存じの方もいらっしゃるかもしれません。そうした皆さまと交流を深めながら、技術と工業用水の双方が発展していけたらうれしいですね。

大阪産業技術研究所では、研究設備の紹介や技術情報などを **YouTube** でも発信しています。
ぜひ **チャンネル登録・いいね**  をお待ちしております。



編集後記

最後までお読みいただき、誠にありがとうございました。「みおつくしNEWS LETTER vol.5」はいかがでしたでしょうか。今号では、令和7年度末に実施いたしました「お客さま満足度調査」の結果報告をはじめ、皆さまに供給規程をより深くご理解いただくための新シリーズ『供給規程を読む』、そしてご好評いただいている『お客さまの声』について特集いたしました。本誌を通じて、当社の活動を少しでも身近に感じていただけたなら幸いです。次号は9月頃の発行を予定しております。さらに役立つ情報をお届けできるよう準備を進めてまいりますので、どうぞご期待ください。

みおつくし工業用水コンセッション株式会社

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2丁目1番10号ATCビル11M棟3階

TEL 06-6115-7744 (お客さまセンター)

Webサイト <https://www.osakakousui.com/>

Eメール contact@osakakousui.com

当社
Webサイト



ヤサスイ
Webサイト



YouTube

